

進路だより

令和8年 10 月14日 発行

【後期現場実習・校内実習】

3年生は進路決定に向けて最後の現場実習期間となりました。ここから卒業式まではあっという間です。社会人の生活をイメージしながら、心も体調も整えて有意義な実習を行ってきて欲しいと思います。また、進路希望調査を配付しました。(A部門は実習後に配付します。) ご家庭でじっくりと話し合ってください提出をお願いします。

2年生は前期の実習を経て新しい場所にチャレンジする生徒も多いと思います。自分が好きな仕事は何か、得意なことは何かを知ることだけでなく、大変だったこと、苦手だと思ったことを知ることも進路を決めるうえで大切な材料になります。緊張すること、不安なこともあると思いますが、思い切ってチャレンジしてきてください。

1年生は初めての校内実習です。学校を職場と見立てて1週間過ごします。いつもの学校生活と違って戸惑うこともあるかもしれませんが、まずは第一歩。ご家庭でも励ましと日誌の記入等のご協力、よろしくお願いします。



【PTA 企業見学会】

7月28日(火)に特例子会社「東芝ウィズ」の見学を行いました。清掃業務、社内郵便業務のデモンストレーションを見学させていただきました。東芝ウィズでは社員の年齢にかかわらず、役割に応じて報酬や序列を決める役割等級制度を導入しており、社員のモチベーションの向上につながっているそうです。

東芝ウィズ「5つの約束」

- 1、自分から挨拶をしよう
- 2、規則を守ろう
- 3、指導員の指示を守ろう
- 4、安全・健康に気を付けよう
- 5、お客様に感謝される仕事をしよう



PTA 企業見学会は今後も実施する予定です。詳細が決まり次第お知らせします。

【企業と語ろう in 鎌倉】

8月26日（水）に鎌倉支援学校で「企業と語ろう in 鎌倉」が開催されました。障害者を雇用している特例子会社の方々と、地域の支援学校・支援学級の保護者、教職員がグループディスカッションを行い、「どのような力が必要なのか」「今から取り組むことは何か」等、話し合いました。一つのグループに企業の方が2名、保護者5名程度と少人数のグループでの話し合いのため、保護者からも質問をしやすい雰囲気でした。毎年、近隣の支援学校で開催されていますので、是非ご参加ください。



【研修報告】

進路担当教員の研修で、日本理化学工業株式会社の大山氏からお話を伺う機会がありました。日本理化学工業株式会社は、昭和12年にチョークの製造・販売を行う会社として創業しました。昭和35年から障害者雇用を始め、現在も社員の約7割を知的障害のある方が占めています。近年はチョークの需要が減少したため、「Kitpas（キットパス）」という画材（現代版チョーク）を中心に製造しているそうです。また、この会社は特例子会社ではなく、親会社を持たない独立した企業です。それでも、一人一人が働きやすい環境を整えることで、安定した経営と利益の確保を実現しているとのことでした。

大山氏が社員の皆さんから教えられたこと

「人の役に立つことが、自分の存在意義を確認することにつながり、プライドや自信を育み、その責任感によって人からの信頼や幸せの実感につながっていく」

この言葉は企業で働く人だけでなく、福祉的就労の場で働く人にも当てはまり、また障害の有無にかかわらず、多くの人に共通する大切な考え方だと感じました。

日本理化学工業株式会社の「4つの約束」

- ① 身の回りのことを自分でできること
- ② 簡単な意思表示やあいさつができること
- ③ 一生懸命働くこと
- ④ 周囲に迷惑をかけないこと

お知らせ

新規の事業所等の情報がありましたら、進路だよりでお知らせします。
今回は新規事業所の情報はありません。

進路の予定

A2・3年 B3年 後期現場実習 (10/13～10/23)
B2 後期現場実習 (11/16～11/27)
B1 校内実習 (11/9～11/13)
B1 進路校外学習 10/29
B3 進路校外学習 11/20